

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。  
必要なときに読めるように、大切に保管してください。

解熱生薬「ゴオウ」「地竜」配合  
胃にやさしいかぜ薬

# 布亀かぜゴールドカプセルDX(総合かぜ薬)

「胃を守る」成分である酸化マグネシウムを配合したかぜ薬で、小児(12才以上)から服用できます。

「熱」「鼻」「のど」「せき」「頭痛」など、かぜの諸症状に効果をあらわす非ピリン系の総合かぜ薬です。

ゴオウ、地竜という2種類の生薬が「熱」に対する効果を助けます。



## ⚠ 使用上の注意

**❌ してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
  - (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤または他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
  - (3) 12才未満の小児。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬など(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬など)
3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください(眠気などがあらわれることがあります。)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけてください
5. 服用前後は飲酒しないでください
6. 長期連用しないでください



## 🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
  - (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
  - (3) 高齢者。
  - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (5) 次の症状のある人。  
高熱、むくみ、排尿困難
  - (6) 次の診断を受けた人。  
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。






症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がないなどが持続したり、急激に悪化する。

症状の名称	症状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたときに息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいなどがあらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮ふや粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿などがあらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛みなどがあらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢などがあらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさなどがあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強がみられた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください  
便秘、口のかかわき、眠気
4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

## 用法・用量

毎食後なるべく30分以内に服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	 2カプセル	3回   
12才以上15才未満	 1カプセル	
12才未満	✕ 服用しないでください。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) カプセルの取り出し方  
下図のようにカプセルの入っている PTP シートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりしますと食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。)



## 効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和



## 成分・分量 1日量(6カプセル)中

ゴオウ末 3mg	解熱作用のある動物性の生薬です。
地竜(ジリュウ)乾燥エキス 129mg(原生薬換算量993.3mg)	
アセトアミノフェン 600mg	熱や痛みの中樞に作用して、解熱・鎮痛効果をあらわします。非ピリン系。
無水カフェイン 75mg	痛みをやわらげ、熱を下げる働きを助けます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩 7.5mg	抗ヒスタミン作用により、鼻みず、鼻づまり、くしゃみなどをおさえます。
カンゾウエキス末 142.86mg(原生薬換算量1,000mg)	せきをしずめ、たんを出しやすくし、のどに起こる炎症をおさえる生薬です。
ジヒドロコデインリン酸塩 24mg	せきの中樞に働いて、せきをしずめます。
dL-メチルエフェドリン塩酸塩 60mg	気管支をひろげて、せきをしずめ呼吸を楽にします。
酸化マグネシウム 140mg	胃酸を中和して、胃の粘膜を保護します。
ベンフォチアミン (ビタミンB <sub>12</sub> 誘導体) 10mg	吸収のよいビタミンB <sub>12</sub> 誘導体で、かぜにより消耗したビタミンB <sub>12</sub> を補給します。

添加物：パレイシヨテンポン、炭酸 Ca、ステアリン酸 Ca、ゼラチン、ラウリル硫酸 Na

## 〈保管および取扱い上の注意〉

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 期限を過ぎた製品は服用しないでください。

販売元  
**布亀株式会社**  
兵庫県西宮市今津二葉町3番6号

布亀株式会社 お客様相談室  
TEL：(0798)35-9985  
受付時間：午前9:00～午後5:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度  
0120-149-931

常盤薬品工業株式会社  
本社  
神戸市中央区港島中町6-13-1  
製造販売元  
三重県伊賀市白檜字永谷2604-5